

かなえ

新春号(平成 24 年 1 月 4 日)
医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック
千葉県松戸市日暮1-16-2 日暮ビル2階 047-312-8830
<http://www.yabashirasawa-clinic.com>

あけましておめでとうございます。

2012年は辰年。辰という文字は「動いて伸びる」という意味があり、草木が盛んに成長し形が整った状態を表すそうです。鼎会も辰年に相応しい「動いて伸びる」1年にしたいと思います。

強い意志と心の柔軟性を持って、誠実に事にあたっていきます。「かなえ」も毎月発行する予定です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



今年も全職種、力を合わせて頑張る「チーム三和」のメンバーです。

新年あけまして おめでとうございます

理事長 斉藤丈夫

新年あけましておめでとうございます。八柱三和クリニックは本年の2月で開院2周年になります。患者さんに満足していただけるクリニックとして成長できるように、職員一同頑張りたいと思います。たくさんの署名をいただいたおかげで、春には病床認可という嬉しい知らせが届くと信じています。病院建設に向けて着々と準備を進めていきます。

病院建設についていろいろな人と話す機会があります。たいていは『病院を作ることは素晴らしいことなので頑張ってください』と言ってくれますが、かなり社交辞令が入っているかもしれません。親しい人の中には『いまだき病院を立ち上げるのは大変なので無理をしないほうがいい』と忠告してくれる方もいます。50歳前後という私たちの年齢も心配だそうです。『今のクリニックで安泰なのに、あえてリスクの高い病院建設を目指す気持ちがわからない』と首を傾げる人もいます。リスクという視点からはまったくその通りです。親身になって意見を言ってくれる方に感謝しつつ、穏やかな気持ちで耳を傾けています。人の話で心が乱れないのは迷いがないからです。否定的な意見をいくら聞いても、病院建設への決意が揺らぐことがないことは分かっています。

確かに病院建設は大変です。『大変』というのにはいろいろな意味がありますが、病院になると仕事に追われて自分の時間を持てなくなるというのもその一つです。私たちは新八柱台病院の勤務医でした。新築移転の計画が進み、設計図も出来上がった頃に予期せぬことから計画が瓦解しました。それから私たちは年齢を重ねましたが、時計は止まっています。医師としても熱意は変わっていません。仕事に追われるのがつらいと思う人もいれば、医師として本望と思う人もいるでしょう。乳腺外科の渡辺修は、女子医大というブランドに頼らない一人の外科医として新八柱台病院に来ましたが、日本一の民間病院にしようと夢を語り合ったものです。

八柱三和クリニックには『安泰』という言葉は現在にも未来にもないと肝に銘じています。『病院並みの医療設備を備えたクリニック』というのは、決して誇らしいことではなく、功罪半ばだと考えなければならぬと思います。大きなクリニックであれば自然と患者さんの期待は大きくなります。重

篤な病状でもクリニックにたどり着けば何とかしてくれると思う患者さんがいます。期待通りのこともあります。入院が必要な病状であれば、病院を探さなければなりません。患者さんのことを考えれば安泰という気持ちからは程遠いのです。

新八柱台病院からずっと私たちのところに通院している患者さんが少なくありません。何かあったときは入院できる、主治医が引き続き診てくれる、かつてはそんな期待を持って通院していた患者さんです。新八柱台病院を離れて新松戸に行き、また八柱に戻りました。私たちに振り回されながらもずっとついてきてくれた患者さんに支えられました。病床許可を求める署名を通じて患者さんの期待の大きさも実感しました。

病院の復興は患者さんに対する恩返しでもあり、責任でもあります。困難な道であっても必ずやり遂げなければならないと思っています。

充実した1年に 看護師長 大和田千賀子

明けましておめでとうございます。2012年の幕が上がりました。今年も患者さんに信頼していただけるクリニックづくりをしていきたいと思っています。

八柱三和クリニックは来月で2周年を迎えます。年を取ると1カ月、1年があっという間だと聞きます。私も年を重ね(何歳かは内緒です。いい感じのお年頃になりました。)本来ならば「時間が過ぎるのが早いわ〜。」と言いたいところですが、八柱三和クリニックに勤務しているナースは、みんな口ぐちに「えっ。まだ1カ月?」「え〜。まだ1年しか経っていないの!？」と言います。1年間で5年分ぐらいの密度の濃い充実した日々を送っているからだと思います。

先生方と八柱三和クリニックをオープンしたころは、7名のナースでしたが、患者さんがどんどん増えて、今は5名のナースが加わりにぎやかに仕事をしています。よくまわりの友人から「看護師さんは性格のきつい人が多いんじゃない?」と言われますが、一緒に仕事をしていて、八柱三和クリニックのナースはみんな優しく、よく気がついて、ソフトなスタッフが多いと思います。そのうえ、忙しすぎて涙が出そうな時に「はやてのように現れて♪」手伝ってくれるなど、頼りになるスタッフばかりです。今年も密度の濃い1年にになりそうです。

患者さんから信頼され、頼りにされる、優しい看護チームを作り、よりよい看護が提供できるよう、ナース全員で頑張っていきたいと思いますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

八柱三和クロスワードパズル

(1)				(4)
		(5)	(3)	
(6)	カギ C		(7)	カギ A
(8)		(2)		
		(9) カギ B		

『カギ』の3文字で言葉を作ってください。

*このパズルには私達の気持が込められています。

どうぞ記入してみてください

今年もよろしくお祈りします。

医事課 武智佳子

タテ

- (1)今年も私たちが目指すのは〇〇〇〇〇〇復興です。
- (2)何があっても、あきら〇〇ない。
- (3)八柱三和に女医は二人とも〇〇〇ー。
- (4)たくさんのご署名ありがとうございました。
幸運の女神が、ふり〇〇〇見守っててください。

ヨコ

- (1)クリニックの女性スタッフは〇〇〇〇軍団。
- (5)斉藤理事長の言葉は、いつも心に〇〇〇。
- (6)何があっても私達は〇〇を向いて前進します。
- (7)お会計は〇〇ではなく、明朗会計です。
- (8)乳腺外科医は〇〇〇〇です。
- (9)白衣の天使は、英語で〇〇〇。

〈答え〉 タテ 1:びょういん 2:めな 3:びじん 4:むくか

ヨコ 1:びじょ 5:ひびく 6:うえ 7:じか 8:いけめん 9:ナース

少々、自画自賛気味の答えですが、新春ということでお許しください。

カギの文字を使って「かなえ」という言葉ができます。(A→か B→な C→え)

八柱三和クリニックが皆さんに親しまれる医療機関になるよう、事務部門も日々努力していきます。何かございましたら、いつでも声をかけてください。

編集後記

沢山の困難があった2011年を乗り越えての2012年。日本中が「今年こそ」という気持ちで新年を迎えました。被災地の復興、移住されている方の安定と安心、世界の中の日本。課題がいっぱいありますが、良い方向に向かうと信じて前進していきたいと思えます。皆さんのご協力のおかげで、昨年末には署名が20000人を超えました。目標を高く掲げ、大きく成長する1年になるよう頑張ります。皆さんにとっても良い1年になりますように。(M.N)

八柱三和クリニック診療医師担当表

		月	火	水	木	金	土
乳腺外科	午前	渡辺 修	渡辺 修	(手術)	渡辺 修	渡辺 修	渡辺 修
	午後	渡辺 修	渡辺 修		(手術)	渡辺 修	
整形外科	午前	池谷昌道	幸島雄太		糸魚川善昭		
	午後	小酒井治 (2, 4) 池谷昌道 (1, 3, 5)	幸島雄太		糸魚川善昭		
内科 1	午前	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫
	午後	斉藤丈夫		斉藤丈夫	(在宅)	斉藤丈夫	
内科 2	午前		渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	杉崎良親
	午後		渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	(高林克日己)	
内科 3	午前	鈴木明子		鈴木隆弘	鈴木明子		高林克日己
	午後	鈴木明子	仲野総一郎		鈴木明子	鈴木明子	
胃カメラ	午前	渡辺英二郎		鈴木明子		鈴木明子	
大腸カメラ	午後	渡辺英二郎		鈴木明子		渡辺聡枝	

お知らせ

*1月14日(土)健康サービスデーが行われます。

講師に和光病院院長の斎藤正彦先生をお迎えして「第一線の認知症治療」についてお話いただきます。すでに沢山のかたの申し込みをいただいております。

皆さんも是非ご参加ください。

時間:15時~17時 参加費無料

*山田祐介先生の転勤に伴い、土曜日午前内科3の診療担当医が変更になります。山田祐介先生→杉崎良親先生(順天堂大学 膠原病内科)。

*1月21日(土)15時より 乳がん患者会「さくらんぼの会」の定例会が行われます。今回は「ホルモン療法中の疑問あれこれ」と題して、乳腺専門医 渡辺修医師の特別講演があります。さくらんぼの会に入会していない方も参加できます。受付で申し込みをしてください。